



学校  
だより

# 玉小っ子

倉敷市立玉島小学校  
令和7年12月24日  
No.16



## 充実した2学期を終えて

長かった2学期が終わりました。8月25日の始業式では、子どもたちに対して「何事にも主体的に取り組もう」ということと、「あいさつの輪を広げましょう」ということを話しました。そして、その2つのことを大切にしながら、学校生活に取り組んできました。



まず学校行事の中で、6年生は「修学旅行」において、2日間とも班別自主研修を行いました。自分たちで立てた計画をもとに歴史的文化遺産を見学して、見聞を広げたり、公共マナーを守ることの大切さを学んだりする姿が見られました。4年生は「山の学習」で、集団生活の中で規律を守ることや協力することの大切さを学ぶとともに、自ら計画・運営したキャンプファイヤーで思い切り盛り上がり、楽しい思い出をつくることができました。また、他の学年でも、秋の遠足や社会科見学など、校外での学習に積極的に取り組みました。子どもたちは様々な行事に一生懸命取り組む中で、自分なりの目標を決めて全力を出し切ったり、友達と一緒に励まし合ったりしながら頑張りました。そして、行事の後にはしっかり振り返りをして確かな成長を感じていたように思います。



あいさつについては、自分から先に気持ちのよい朝のあいさつができる子が増えています。また、運営委員やあいさつリーダーの子どもたちが「あいさつ運動」を続けて頑張り、明るいあいさつの声が学校中に響いて、さわやかな気持ちで一日がスタートできています。

この4ヶ月ほどの間に、一回りも二回りもたくましく成長した子どもたちの頑張りについて、お家で具体的にお話をしてください、しっかりとほめていただきたいと思います。そして、3学期への意欲付けをしていただければ幸いです。いろいろな面でご協力やご支援いただきましたことに、心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

## ＝ 冬休みのくらしについて ＝



明日から冬休みです。この冬休みの間に、年が改まり、新しい年を迎えます。それに伴い、様々な年末年始の行事があります。子どもたちにいろいろな体験をさせ、有意義な休みにするためにも、生活の仕方についてよく話し合っていただきたいと思います。

### ○ 手伝いをしっかりさせましょう。

大掃除の手伝いなど子どものできることを積極的に手伝わせてください。そして、家族の一員としての連帯感や所属感を高めるようにしましょう。



### ○ 豊かな体験をさせましょう。

年越しや年始の行事を経験する際には、子どもの年齢に合わせて行事の意味を教えるとともに訪問のマナーや来客への対応など、時と場合に応じた応対ができるようにしましょう。

### ○ 今年の反省をさせましょう。

1年の締めくくりの意味で、ぜひ子どもたちと反省の機会をもってください。成長した点、頑張った点をしっかり認めながら、新しい年への意欲付けをしましょう。